

下関市観光客人流データ活用分析支援業務委託に係るプロポーザル評価基準

評価項目	評価内容	配点
業務目的の理解	本業務の趣旨、目的及び内容等を理解した提案がされているか。	5
人流データシステムの提供	仕様書に対応する機能を有するシステムであるか。 人流データの収集方法は適切で、収集データ量は十分であるか。 データの更新頻度が高く、対応可能な観光スポット及びエリア数が多く、過去のデータの蓄積・分析期間が十分であるなど、本市が求めるデータ分析に適したシステムとなっているか。 データ分析機能や操作性に優れ、職員が活用しやすいシステムであるか。	35
システム活用支援	操作方法や技術的な質問等に迅速かつ適切に対応できる体制であるか。 分析方法や分析結果の利活用について豊富なノウハウを有し、本市の観光課題等も踏まえた適切なアドバイス等の支援が期待できるか。 毎月提出するレポートについて、分析内容や見やすさ、活用しやすさが期待できる内容となっているか。	30
独自提案	仕様書に定める内容に加え、本市の観光客動向の把握や分析、施策立案に有効な独自提案がなされているか。	10
実施体制及び業務実績	本業務を確実に遂行できる実施体制及びスケジュールとなっているか。 同種又は類似業務の実績を十分に有しているか。	10
費用対効果	見積価格の妥当性及び費用に見合った効果的な提案内容となっているか。	10
合計		100